

# 第39回経済学会賞(本行賞)論文募集のお知らせ

ほんぎょうしょう

## 横浜経済学会

横浜経済学会では、今年度も学生会員を対象として、下記のとおり経済学会賞(本行賞)論文を募集します。卒業論文やゼミ共同論文も応募論文とすることができます。学生会員の方は奮って応募して下さい。但し、修士論文(ターム・ペーパーを含む)として提出された論文での応募はできません。また、他の懸賞や本賞と類似の企画に同じ内容の論文で同時に応募することはできません。

論文テーマ 自由(経済学および関連する分野から自由にテーマを選択して下さい)。

経済学会賞 (学部生) 優秀作: 賞状・記念品及び賞金5万円 佳作: 賞状・記念品及び賞金3万円  
(博士課程前期・大学院生) 研究奨励賞: 賞状

選考委員 経済学部教員からなる選考委員があたります。

### 1 応募資格

- (1) 横浜経済学会会員のうち、学生(博士課程後期の大学院生を除く)であるもの。なお、横浜国立大学(他学部を含む)に在籍する学生は、経済学部研究支援室において、随時、経済学会に加入することができます。多くの学生がすでに加入して経済学会の活動を支えています。まだ加入していない学生は、この機会に入会して下さい。会員は学会誌『エコノミア』の配布を受けることができます。
- (2) 個人研究論文の他、有資格者複数名の共同研究論文も、個人研究論文と同様に審査の対象となります。論文の表紙には連絡担当者1名と共同研究者全員の学籍番号・氏名を明記して下さい。

### 2 論文の作成

- (1) 論文の長さは、本文40,000字以内とします。それ以外に図表など付属資料を付けることは可とします。英文の場合はダブルスペースで25枚以内とします。それ以外に図表など付属資料を付けることは可とします。規定の分量を過度に上回る論文は受理しない場合がありますので、注意してください。
- (2) 論文はA4タテ用紙に、図表等も含めて、PDFファイルで提出版を作成して下さい。
- (3) 論文には、目次と1,000字以内の要旨を付けて下さい。
- (4) 論文には表紙を付け、その表紙に、①学籍番号、②氏名、③連絡先(住所、電話番号、電子メールのアドレス)、④論文の枚数、を明記して下さい。
- (5) 執筆に際しては、参考文献・資料出所を明記して下さい。引用法などは、経済学会機関誌『エコノミア』の諸論文を参照して下さい。

### 3 論文題目届 受付期間: 2022年1月12日(水)~1月24日(月) 15:00

- (1) 応募希望者はまず経済学会会員であることを事前に確認のうえ、論文名・学籍番号・氏名(ふりがな)・所属ゼミ名を届け出て下さい。
- (2) メールの件名は「本行賞題目届」とし、「[economia@ynu.ac.jp](mailto:economia@ynu.ac.jp)」宛に@ynu メールアドレスからお送りください。

### 4 論文の提出 応募期間: 2022年1月18日(火)~1月31日(月) 15:00

- (1) 授業支援システムに論文をアップロードして提出して下さい(詳細は論文題目届提出後お知らせします)。

5 入賞発表 2022年3月上旬を予定

6 表彰式 2022年3月24日(木)を予定

2021年11月2日

問合せ先【横浜経済学会】

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-3

横浜国立大学経済学部研究支援室気付(経済学部新研究棟2階)

電話(045)339-3515